

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2026 年 10 月 吉日
株式会社アカベコランド

“チロルチョコ”が、赤べこシールになった。

人気の「赤べこクリスタルシール」×国民のお菓子「チロルチョコ」
～ぷっくり立体の樹脂シール「チロルチョコ あかべこ クリスタルシール」を 10 月 24 日（土）発売～

福島の郷土玩具「赤べこ」を製造販売する株式会社アカベコランド（福島県会津若松市／代表取締役：渡邊高章）は、チロルチョコ株式会社の商品化許諾を受け、チロルチョコのパッケージをまとった赤べこが並ぶ立体樹脂シール「チロルチョコ あかべこ クリスタルシール」（1 枚 550 円・税込）を 2026 年 10 月 24 日（土）に発売します。公式オンラインショップ（BASE）ではご予約も受け付けており、10 月 26 日（月）以降、順次出荷します。



チロルチョコ あかべこ クリスタルシール

■背景・ストーリー

2026 年 1 月、チロルチョコの人気パッケージをまとった「チロル赤べこ」「チロルまめべこ」「チロル豆だるま」を発売し、「食べて終わりにしない、カタチに残るチロルチョコ」としてご好評をいただきました。

一方、2026 年に発売した「赤べこクリスタルシール」は、平らなはずのシールが立体に盛り上がり、光を受けてキラキラ輝く質感が反響を呼び、初回販売分が完売。予約販売の第 2 弾を行うほどの人気となりました。

この 2 つのヒットを掛け合わせたのが本商品です。コーヒースガー、ミルク、ビス（ブルー・ピンク・イエロー）——おなじみのチロルチョコをまとった赤べこたちと、チロルチョコのパッケージ柄のシールが、ぷ

つくりとした樹脂シールになって 1 枚に並びます。食べたら無くなるチロルチョコを、スマホやノート、手帳に“溶けずに”貼って持ち歩ける。まさに「溶けないチロルチョコ」です。

赤べこは、約 400 年前の天然痘流行の際に「厄除けの牛」として会津に伝わった郷土玩具です。「飾る民芸品」から「毎日連れ歩くもの」へ——国民のお菓子の力を借りて、赤べこ文化を子どもや若い世代につなぐ取り組みです。

■ 商品の特徴

- ・チロルチョコ 5 種（コーヒースガー／ミルク／ビス ブルー／ビス ピンク／ビス イエロー）をまとった赤べこが大小ずらり
- ・チロルチョコのパッケージ柄のシールも大小たっぷり。思わず手に取りたくなる、ぷっくりとした立体感
- ・樹脂が盛り上がった立体仕様。光の角度で輝きが変わるクリスタル加工
- ・「赤べこ＝厄除け」の縁起物。お子さまへのおみやげ、ちょっとしたお返しにも

■ 商品概要

商品名	チロルチョコ あかべこ クリスタルシール
価格	550 円（税込）
仕様	立体樹脂（クリスタル）シール／台紙サイズ 約 95×200mm
発売日	2026 年 10 月 24 日（土）
EC でのご予約	公式オンラインショップ（BASE）にてご予約可 10 月 26 日（月）以降、順次出荷
販売場所	アカベコランド（飯盛山店・七日町店）、福島県内土産店ほか 公式オンラインショップ（BASE） https://akabekoland.buyshop.jp/items/163662555
著作権表示	©チロルチョコ

■ 映像素材になるポイント（テレビ・取材向け）

- ① シートを傾けると樹脂がキラッと光る、ぷっくり立体シールの手元アップ
- ② アカベコランドの店頭で、子どもがスマホや手帳に貼って見せ合う様子／首を振る赤べこ（張り子）との共演
- ③ 2026 年 1 月発売の「チロル赤べこ」シリーズとの“チロルべこ”全員集合カット

■ 代表コメント

「チロルチョコは食べたら無くなる。赤べこは飾ったら動かない。だったら、その両方を毎日持ち歩けるものにしてしまえばいい、と思いました。赤べこはもともと厄除けの牛です。かわいいと言われることで、この文化は残るものになる。チロルチョコという誰もが知っているお菓子の力を借りて、赤べこ好きを全国の子どもたちにまで増やしていきたいと思っています。」

株式会社アカベコランド 代表取締役 渡邊高章

■ 会社概要

株式会社アカベコランド
所在地：福島県会津若松市七日町 8-4
事業内容：赤べこの製造販売、赤べこ絵付け体験施設「アカベコランド」の運営
URL： <https://www.akabekoland.com>

■ 本件に関するお問い合わせ

株式会社アカベコランド 担当：渡邊高章

TEL：090-8928-4361 Mail：takaaki-watanabe@hanjiro.co.jp

©チロルチョコ 本商品はチロルチョコ株式会社の許諾を受けて製造・販売しています。